

県立広島大学の学生が戦国期毛利氏の『饗応の献立』を再現します！

本学人間文化学部・学部プロジェクト 研究成果発表会を 3 月 20 日に開催

1 趣旨

県立広島大学人間文化学部では、毛利三兄弟のふるさと連携協議会（安芸高田市，北広島町，三原市）より提案された，戦国期毛利氏の饗応食を再現し，毛利氏が戦国大名として支配していた安芸高田市，北広島町，三原市での観光面，文化面，教育面での活用について「平成 30 年度地域課題解決研究」として取り組んでいます。

平成 31 年 3 月 20 日（水），本学広島キャンパスにて「戦国期毛利氏の食卓復活：饗応食の意義探求とその文化・伝統の多面的活用に関する研究」の研究成果を饗応の献立（三膳十献）の再現とともに報告しますので，取材をお願いいたします。



2 研究成果発表会の概要

- (1) 日時：平成 31 年 3 月 20 日（水）15:00～
- (2) 会場：県立広島大学広島キャンパス 調理科学実験室・調理実習室（教育研究棟 1・3 階）
（広島市南区宇品東一丁目 1-71）
- (3) 内容：三浦学部長によるあいさつ，学生による研究成果の発表，饗応の献立のお披露目

3 今後の予定

平成 31 年 3 月 23 日（土），三原市芸術文化センターポポロで開催する，毛利三兄弟のご当家による「三矢の訓対談」（主催：安芸高田市，北広島町，三原市）において，研究の成果を発表し，再現食の一部を数量限定で試食提供します。

4 お問い合わせ先

県立広島大学 人間文化学部 健康科学科 すぎやま すみ 杉山 寿美

E-mail: sugiyama@pu-hiroshima.ac.jp